





※金額はすべて消費税が含まれております。


一般教養


講座名	伝わる朗読講座		
講師名	加奈 (元茨城放送アナウンサー)		
講義日時	第1、第3木曜 10時～11時30分		
	①5/20 ②6/3 ③6/17 ④7/1 ⑤7/15 ⑥8/5 ⑦9/2 ⑧9/16		
受講料 (8回分)	会員	10,560 円	
	一般	13,860 円	
講座内容	<p>作品に込められた思い、情景を伝えるには、寝ている言葉を立たせ、歩かせて聴き手に届けなければなりません。絵に頼らない読み聞かせ、声だけで伝わる朗読を目指します。</p>		


講座名	朗読トレーニング		
講師名	加奈 (元茨城放送アナウンサー)		
講義日時	第2、第4木曜 10時～11時30分		
	①5/13 ②5/27 ③6/10 ④6/24 ⑤7/8 ⑥7/29 ⑦8/26 ⑧9/9		
受講料 (8回分)	会員	10,560 円	
	一般	13,860 円	
講座内容	<p>声も筋肉と同様に衰えます。朗読で表情筋と腹式呼吸を使ったトレーニングをします。声を出す機会を失っている方も自分の声を取り戻しましょう。</p>		

講座名	礼法の折形		
講師名	飯田 猷子(猷和会会主) 吉岡 鞠子(猷和会許状奥)		
講義日時	第2、第4木曜 10時～11時30分		
	①4/8 ②4/22 ③5/13 ④5/27 ⑤6/10 ⑥6/24 ⑦7/8 ⑧7/29 ⑨8/26 ⑩9/9		
受講料 (10回分)	会員	16,500 円	
	一般	19,800 円	
教材費 7,000円(10回分)			
講座内容			
<p>折形とは、物やお金を贈る際に用いる和紙の包みのことで、室町時代から600年以上の歴史があります。本講座では、折形の歴史、“きまり”、歳時記とともに日本古来の美しい折りを学びます。 * 飯田先生の指導は月1回程度になります。</p>			

講座名	New! 楽楽朗読講座		
講師名	加奈 (元茨城放送アナウンサー)		
講義日時	第2火曜 10時30分～12時		
	①4/13 ②5/11 ③6/8 ④7/13 ⑤9/14		
受講料 (5回分)	会員	6,600 円	
	一般	9,900 円	
講座内容			
<p>朗読は脳の活性化、ストレス解消など心身ともに良い効果をもたらします。呼吸・発声・滑舌のトレーニングを織り込みながら、ゆっくりとしたペースで朗読を楽しみましょう。 ※対象：70歳以上</p>			

講座名	New! 日本の名字を学ぶ～名字には隠れた日本文化がある～		開講見合わせ
講師名	高信 幸男 (名字研究家)		
講義日時	土曜 14時～16時		
	①4/17 ②5/15 ③7/3 ④8/7 ⑤9/4		
受講料 (5回分)	会員	11,000 円	
	一般	14,300 円	
テキスト	900円(5回分)		
講座内容			
<p>日本文化の一つである名字の基礎知識を知り、自分の名字の由来についても考えます。テレビ等でも活躍中の講師が日本各地の珍しい名字を紹介しながら名字の奥深さを探ります。</p>			

講座名	New ! 自分の意見をしっかり伝える自己発信力	開講見合わせ
講師名	板越 正彦 (元インテル株式会社(日本法人)執行役員)	
講義日時	第4土曜 14時～15時30分 ①4/24 ②5/22 ③6/26 ④7/24 ⑤8/28 ⑥9/25	
受講料 (6回分)	会員 7,920 円 一般 11,220 円	
講座内容	<p>テレワークによるコミュニケーションの不安が増える中、自分の意見をわかり易く伝える自己発信力は、ますます重要になっています。演習でのフィードバックで、自分の強み・弱みを把握しながら、伸ばしていきます。</p>	

講座名	New ! 今を生き抜くためのキャリアデザイン	開講見合わせ
講師名	奈良間 英樹 (ワークライフバランスコンサルタント)	
講義日時	第3土曜 10時～11時30分 ①4/17 生きる？働く？あなたの“人生の質”を考える ②5/15 個人視点からの働き方改革 ③6/19 会社の立場で考える働き方改革 ④7/17 個人のニーズと社会のもくろみ ⑤8/21 今を生き抜く大人のためのキャリアデザイン ⑥9/18 どう生きるか！どう働くか！	
受講料 (6回分)	会員 7,920 円 一般 11,220 円	
講座内容	<p>変化の激しい社会で力強く生き抜いていくための働き方について考える講座です。何を考えればよいのか、どのように社会に貢献していくか、自身で指針を決めるために抑えておくべき要素を簡単なワークやグループディスカッションを通して、一緒に考えましょう。</p>	